

鳥取市について

日本最大級の広さを誇る鳥取砂丘を有する本市は、山陰地方東部及び兵庫県北但西部の中心都市です。古く城下町として生まれ、江戸時代は、鳥取藩池田家32万石として栄えました。平成の市町村合併により、平成16年11月には、鳥取県東部6町2村と合併し、現在の市の姿となりました。また、平成30年4月の中核市移行と併せて、近隣の自治体と「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」を形成し、各自治体と連携しながら、圏域全体の政治、経済、文化等の発展に取り組んでいます。



鳥取市のデータ

総人口 179,215 人 (R7.1.1現在)
 世帯数 82,091世帯 (R7.1.1現在)
 面積 765.31 km²
 設立 M22.10.1(市制施行136年)
 職員数 1,305 人 (R6.4.1現在)

鳥取市役所（本庁舎）について

市制施行130周年となる令和元年11月に、本庁舎を現在の場所(鳥取市幸町)に新築移転し、防災、市民サービス、市民交流の機能を強化しました。多くの市民が訪れる1階、2階には、利用の多い手続きを集約した市民、福祉、税の総合窓口を配置し、必要な手続きがスムーズに行えるようになっています。

また、職員が自由に使えるミーティングスペースや専用のリフレッシュコーナーも備えており、働きやすい職場環境となっています。



鳥取市の取組（創生総合戦略）

「ひとづくり」「しごとづくり」「まちづくり」を戦略の柱とし、そこに7つの基本目標と24の重点施策を位置づけ、戦略的に施策を展開していきます。

| | | | | |
|--------|--------------------------|-------------------------|--|--|
| 総合戦略の柱 | I | 次世代の鳥取市を担う`ひとづくり` | | |
| | | 基本目標 | 結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり | 重点施策 結婚・出産・子育て支援 |
| | | | ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり | 重点施策 教育の充実・郷土愛の醸成、生涯学習の推進 |
| | II | 誰もが活躍できる`しごとづくり` | | |
| | | 基本目標 | 稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり | 重点施策 持続可能な経済成長の実現、工業の振興、商業とサービス業等の振興、農林水産業の成長産業化 |
| | III | にぎわいにあふれ安心して暮らせる`まちづくり` | | |
| | | 基本目標 | 都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり | 重点施策 ふるさと・いなか回帰の促進、滞在型観光の推進、シティセールスの推進、文化芸術によるまちづくりの推進、自治体間連携の推進 |
| | | | 快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり | 重点施策 生活基盤の充実、中心市街地の活性化、魅力ある中山間地の振興、交通ネットワークの充実、地域情報化の推進 |
| | | | 健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり | 重点施策 スポーツ・レクリエーションの振興、健康づくり・疾病予防・介護予防の推進 |
| | 誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり | | 重点施策 協働のまちづくりの推進、地域福祉のまちづくりの推進、超高齢社会に向けたまちづくりの推進、多文化共生のまちづくりの推進、地域防災力の向上 | |